

秩父御岳山

メンバー 吉川、高橋、加藤

2016年3月30日(水) 晴

西武所沢駅7:45 秩父鉄道三峰口駅駐車場10:00-10 強石(こわいし)10:45

林道別れ11:05 杉ノ峠11:40-50 鉄塔12:00 林道出合12:25-40

秩父御岳山頂上13:15-45 タツミチ14:25 贅川(にえかわ)登山口15:30

秩父鉄道三峰口駅駐車場15:40 西武所沢駅18:30 JR中野駅19:20(雲稜会総会に合流)

西武所沢駅に集合し、ここから吉川さんの車で秩父へ向かう。秩父鉄道三峰口駅前の駐車場に車をおいて登山準備をする。



(三峰口駅から武甲山を望む)

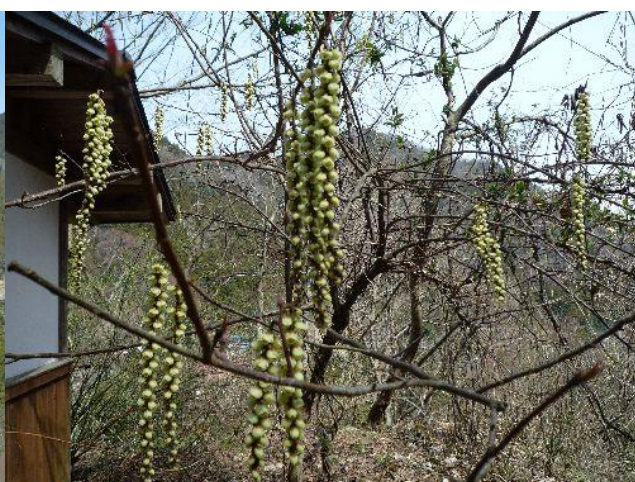


(奥が秩父御岳山、登山準備を行う)

ここより荒川上流右岸の舗装道路を進み、万年橋を渡り国道140号線沿いの強石部落に出る。



(荒川右岸を進む)



(キブシが垂れています)

強石部落より国道140号線に別れを告げ、いよいよ登りになる。



(強石部落から登山道にはいる)



(しばらく急登の舗装道路だ)

対岸には妙法ヶ岳が大きく迫ってくる。高度をだいぶ稼いでから林道に別れを告げ、いよいよ本格的な登山道になる。



(妙法ヶ岳)



(ここから本格的な登山道だ)

急登を喘ぎながら登る。気温が上がって体温の上昇も激しい。苦しい登りだ。途中ミツマタの黄色い花の群落に慰められる。やがて杉ノ峠に到着。落合部落からの登山道も合流する。



(ミツマタの花)

杉ノ峠より尾根通しの登山道となる。しばらく杉林の中を行くが、ところどころ両側の風景が望めるようになる。



(尾根道となる)



(手作りベンチがあるね)



(あれが秩父御岳山だね)



(遠く秩父湖も見えるね)

林道に出会う。ここで休憩。

ここまでの尾根歩きは意外にも風が冷たかったので、陽の当たる暖かい場所を選んで昼食を摂る。



(林道に出会う)



(林道から先)

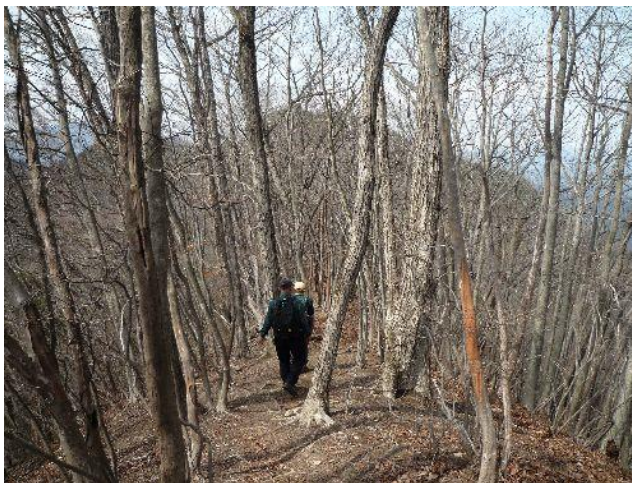
これからもしばらく樹林帯を行くと、いよいよロープが張られてあったり、鎖場があったりと急な細尾根となって、高度を稼いでいく。



(樹林帯に行く)



(鎖場が出てきたね)



(あれがピークかな?)



(頂上へのジャンクション点)

秩父御岳山の頂上に到着。頂上から多くの山々の眺めが素晴らしい。



(もうすぐ頂上だ)



(記念撮影です)



(両神山がゴツゴツとゴジラの背に見える)



(二子山と西上州・荒船山なども望めるね)



(雲取山と芋の木ドッケかな?)



(飛龍山かな?)



(和名倉岳かな?)



(ワラビ平への急な下り)

秩父御岳山からの下りは町分コースだ。痩せた急な尾根を下り、さらに急な杉林の捲き道を下るが歩きづらい。タツミチの手前で顕著な尾根が出ており、ルートはどちらか迷った。地図とコンパスで確認した。やがて贄川の登山口に到着。



(樹林帯の中の捲き道)



(町が見えてきました)



(贄川の登山口、りっぱなトイレがあるよ)



(荒川上流と武甲山)

この後、車で所沢に戻り、電車にて中野の雲稜会総会会場へ向かった。